

# 市政経営の方向

飯田市長 牧野光朗

上郷 令和元年8月28日

## いいだ未来デザイン2028(飯田市総合計画)

いいだ未来デザイン2028の考え方

「当事者意識」と「共創」  
によるまちづくり



いいだ未来デザイン2028は、地域の皆さん一人ひとりの知恵と力を結集させて、「飯田の未来づくり」にチャレンジしていくための指針です。

いいだ未来デザイン2028の構造

基本構想 12年間

キャッチフレーズ

リニアがもたらす大交流時代に「くらし豊かなまち」をデザインする  
～合言葉はムトス 誰もが主役 飯田未来舞台～

未来ビジョン

目指すまちの姿

- 私らしいくらしのスタイルを楽しむまち
- 人と人がつながり、安全安心に暮らせるまち
- 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 学びあいにより生きる力と文化を育むまち
- 地域の応援で子育ての幸せが実感できるまち
- 人と自然が共生する環境のまち
- 持続的で力強く自立するまち
- 地域の誇りと愛着で20地区の個性が輝くまち

人口ビジョン

将来の人口展望

■定住人口 96,000人 ■交流人口 156,000人

基本的方向 4年間

戦略計画 1年間

分野別計画

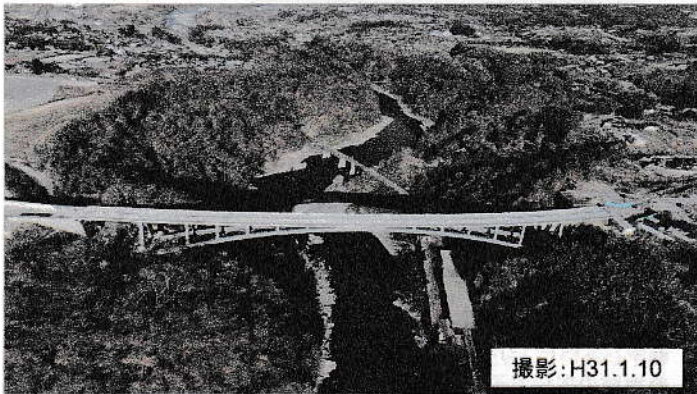


# 令和元年度の主な取組

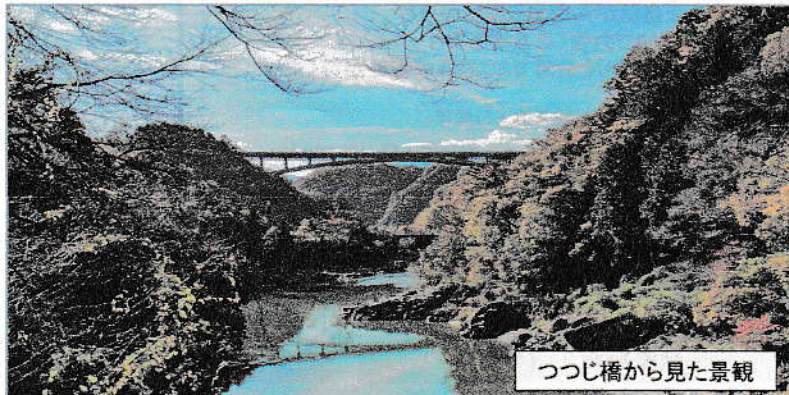
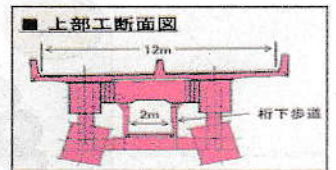
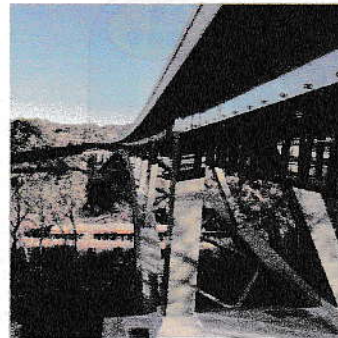


- ◎三遠南信自動車道、天龍峡大橋の整備  
天龍峡IC～龍江IC開通、(仮称)天龍峡大橋の開通・天龍峡周辺環境整備
- ◎リニア関連事業の推進  
地元地域の生活環境・暮らしへの配慮、座光寺スマートICの整備、道路ネットワークの構築
- ◎産業振興と人材育成の拠点(エス・バード)の機能強化と活用  
信州大学共同研究講座の運営支援と人材育成、新産業の創出と地域産業の高付加価値化
- ◎地域人教育の展開  
次世代育成事業の推進、多様な高大連携の仕組みの構築と実践
- ◎飯田市美術博物館リニューアルオープン(7月20日)  
開館30周年 自然・文化展示室リニューアル
- ◎小中学校へのエアコン設置  
小中学校28校の普通教室と職員室等へエアコンを設置
- ◎子育て支援策の充実  
幼児教育無償化(10月～)、妊娠期から出産・子育てへの途切れない支援
- ◎地域福祉の充実と介護予防の推進  
地域福祉コーディネーターの充実、福祉有償運送の全市展開、介護予防拠点施設の活用
- ◎移住定住の促進  
ワンストップ相談窓口の構築、20地区が進める「田舎へ還ろう戦略」の推進

## (仮称)天龍峡大橋 工事状況



撮影:H31.1.10



つつじ橋から見た景観

橋桁歩道は  
空中回廊地上80m  
大パノラマビュー





## 子育て支援策の充実



令和元年10月1日から  
幼児教育無償化

対象となる子ども・サービス

- 保育所等を利用する3歳児から5歳児
- 0歳から2歳までの子どもたちについては、住民税非課税世帯が対象
- 児童発達支援センターの利用者負担

## 妊娠期からの途切れない支援

- 母子手帳交付時に母子保健コーディネーターが面接し、出産・育児不安を解消
- 分娩施設は、市立病院をはじめ市内の助産院
- 産後ケア宿泊事業
- 不妊治療病院の開業支援など



## 飯田市内におけるリニア本線の状況

### 明かり区間

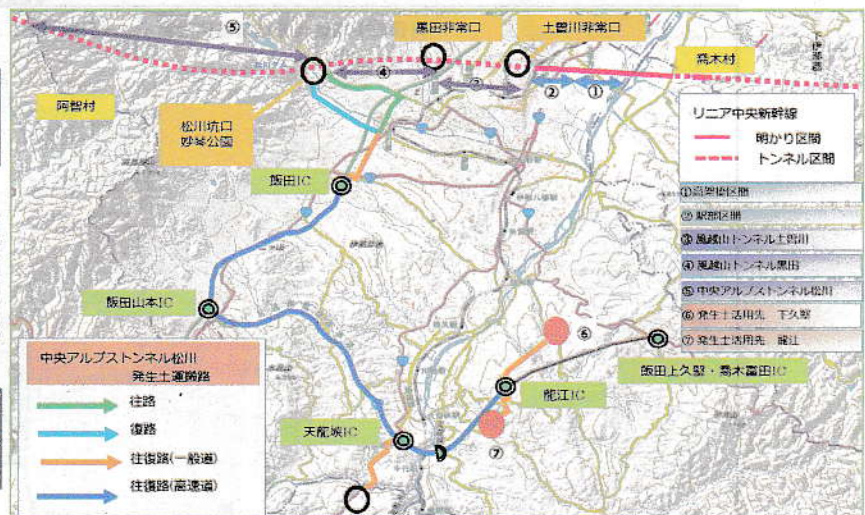
明かり区間の高架橋部①・駅部②は2018（H30）年度より用地取得に向けた協議を始めており、2019（R1）年度から個別協議を進めています。

### トンネル区間

2018（H30）年2月より県地区の妙琴公園内の一部で中央アルプストンネル⑤掘削に向けた準備工事が始まっています。トンネル掘削は2020年度以降を予定しています。

### 発生土活用先

発生土置き場は、2020年度以降の受け入れに向け関係地区と協議を進めており、2019（R1）年度は下久堅地区⑥で準備工事が予定されています。



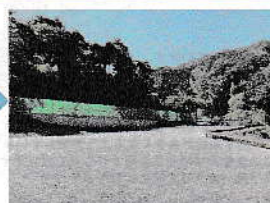
妙琴公園内準備工事の状況



間沢（くらがりさわ）川右岸側  
工事用道路整備（済）



間沢（くらがりさわ）川  
工事用仮橋設置（済）



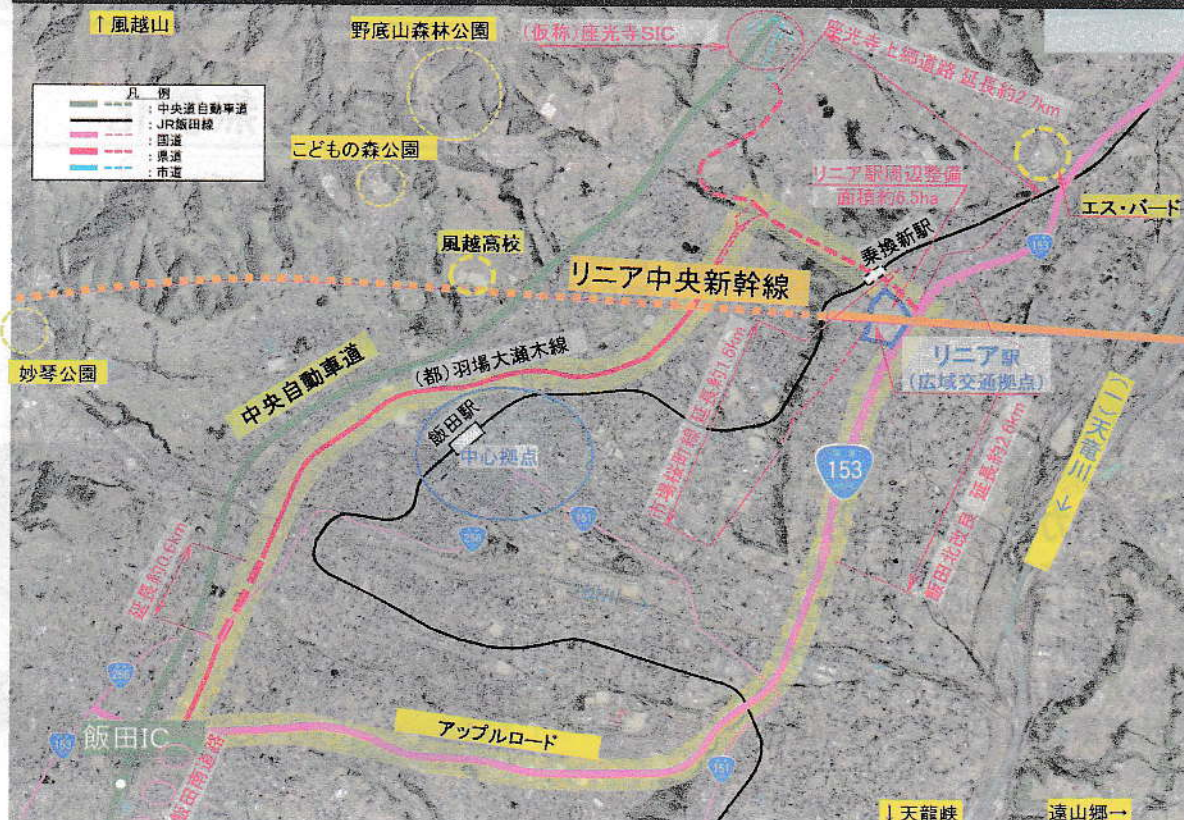
駐車場整備（済）



施工ヤード 造成予定地



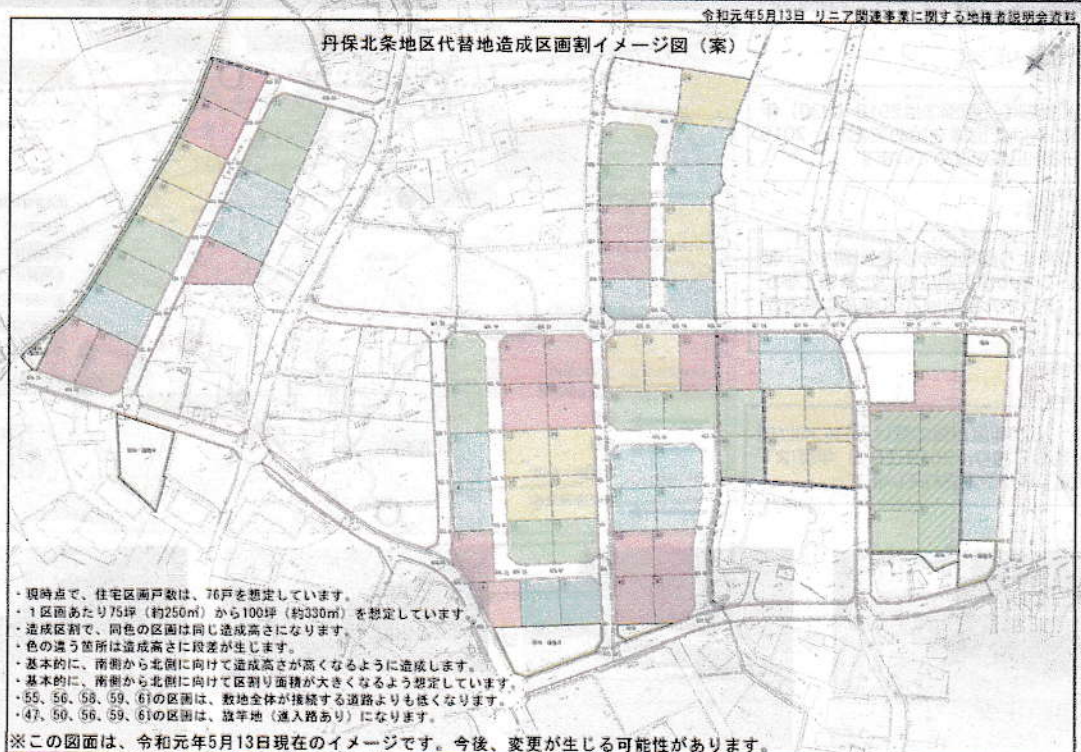
# アクセス向上・玄関口 リニアに関連した社会基盤整備



標: 7/1 9月キカイ  
9/11 テキスト合巻

## 代替地整備計画

丹保北条地区



丹保北条地区は、住宅地整備する範囲が決定し詳細な設計を進めています。8月からは周辺道路の道路拡幅工事の着手を予定しています。準備が整い次第、住宅地造成工事に着手し、令和3年3月までに住宅地造成工事を完成する予定です。



# 代替地整備のスケジュール

	2019年度					2020年度				
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
丹保北条地区	整備計画 (地元協議)		整備計画公表 売却単価提示	希望受付・調整・売却			移転可能			
	道路用地 取得	造成用地取得		道路工事			造成工事			
						1工区完成			2工区完成	

# 産業振興と人材育成の拠点(エス・バード)

**C棟**

- 4階 講義室
- 3階 信州大学 航空機制御システム共同研究講座
- 1階 航空機製作・試験の場

**B棟**

- 4階 インキュベーター室、企業展示室 等
- 3階 航空機工業技術総合センター 航空・電子 航空機制御・航空機検査実習ラボラトリー 航空器
- 2階 航空機 航空機実習センター 航空器、航空機工学実習室、航空器
- 1階 航空機製作・試験の場、航空機製作・試験の場、航空機製作・試験の場

**A棟**

- 2階 コーポ
- 1階 工学技術情報センター EAC(工学実習) 航空機実習室 航空機実習室

**E棟**

- 航空機実習室
- 2階 インキュベーター室 会議室
- 1階 航空機製作・試験の場

**人材育成に向けた取組**

「信州大学航空機システム共同研究講座」(2年間)  
H29: 3人、H30: 5人、R1: 3人

「電気機器関連制御技術社会人スキルアップコース」(1年間)  
H29: 11人(定員10人)、H30: 4人(定員5人)、R1: 5人(定員5人)

**産業振興に向けた取組**

500人規模が収容でき、各種講演会、研修会や商談会等を開催することができます。

ホール

航空機産業に不可欠な国内唯一の環境試験機の整備  
～実証試験機能強化～